



Vol. 25

ブッシュ II 期政権の方針転換

争は当事国を疲弊させるとは歴史の教えるところだが、誤算続きのイラク政策は放置できない状態になっていた。ブッシュ第 II 期政権の最大の政治的課題は泥沼化したイラク情勢をどう収束させるかということである。

その点で 1 月 30 日のイラク暫定国民議会選挙が曲りなりにも実施できたことはブッシュ政権にとっては朗報と言える。一連の流れを見ていて思うのは、今回の選挙は実施することにごそ意義があったということだ。米国側は、とにかく選挙を行いイラクが民主化への道筋を歩みだしたという「既成事実」が欲しかったのだと思う。それは選挙のやり方からも伺い知ることができる。イラク全土をひとつの選挙区にし、比例代表制により 100 以上もの政党やグループから議員を選ぶという、かなりラフな方法が採られているのがそれだ。

また、昨今の途上国の選挙の例に漏れず、今回のイラクでの選挙に際しても英国やカナダなど 12 カ国からなる国際選挙監視団が組まれた。そして、この監視団が選挙に至る手順や方法は国際基準を満たしたとの判断を早々に示したが、危険すぎるとの理由により現地には入っておらず、イラク側が組んだ監視団がチェックしたという。実質的には監視はされていないに等しい。

さらに、伝えられる「高い投票率」も、有権者全体に対する比率ではなく、投票のための登録をした国民(つまり選挙に行く意志のある国民)のうち何%が実際に投票したかという数値なので、高くなるのが当然と思われる。

注目すべきは、今回の選挙を独仏

など欧州勢も早い段階で「成功」と認めたことである。米国のみならず欧州サイドもイラク問題の出口を探っていたということだろう。この後、ライス新國務長官が中東から欧州へ出向き、地ならしをした上で今月下旬にブッシュ訪欧の予定となっている。昨年の秋に計画したものの、なかなか訪問国が決まらず結局昨年末ブリュッセルの EU 本部、ドイツ、ロシアという日程が発表され、シラク仏大統領は別枠で訪米を要請されるということになった。

つまり、米国サイドが急速に EU (欧州連合) に歩み寄りをみせているわけだが、その背景としてこれ以上イラクのこう着状態が長引くと、まず国内世論が保たない可能性があることを指摘できるだろう。第 II 期に入る段階での支持率が 50% 強と歴代の政権のなかで低いばかりでなく、不支持率が 40% 台と突出して高い。これまでイラクには延べ 100 万の兵士が送られたとされるが、6 人に 1 人は PTSD (心的外傷後ストレス障害) で帰還しているとの報告もされている。こうした状況から、政権へのプレッシャーは高まっているようだ。そこに前回書かせていただいたように財政上の問題が乗る形である。

結局、I 期目のような単独行動主義は採りたくても採れない状況になっているのではないか。イラクに安定の方向が見えないままではイラン・北朝鮮に対する踏み込んだ対応は難しい。つまりイラクの誤算は II 期目に入った政権によくある方針転換ではなく、やむにやまれぬ方針転換ということだろう。金融市場では、これを好感すると思われ、当面は為替市場も小康状態となりそうだ。(2 月 3 日記す)

(クルー 亀井幸一郎)

1 月最終週から今週そして来週と金融市場の関心事となるイベントが続く。2 月 1、2 日に開かれた米国の金融政策決定会合にあたる FOMC (連邦公開市場委員会) では、大方の予想どおり金融機関間の短期貸借に適用される FF (フェデラル・ファンド) レートが 0. 25% 引き上げられ 2. 5% となった。続いて日本時間の本日 (2 月 3 日) には、ブッシュ政権の今年の施政方針を示す一般教書演説が実施され、税制や公的年金改革、財政赤字削減目標などの方針が示される予定となっている。気になるのはイラク政策の今後や先の就任演説で「tyranny (圧制、専制)」と表現したイランや北朝鮮などに対する方針をどう表現するかということである。

前回の MSI 通信にて取り上げたように戦費の急拡大が、財政赤字の削減計画に影を投げかけている。先月末にブッシュ政権はイラク駐留費などで 800 億ドルもの補正予算を議会に要求している。昨年 10 月に始まった 2005 会計年度では 250 億ドルの予算が組まれていたので、今回の要求が通ると合計で 1050 億ドルとなる。もともと米議会予算局は 300 億ドル程度の補正予算での対応を想定していたのだが、それを大きく上回るものとなった。ちなみにこの 300 億ドルという金額は、国防総省の当初の見積りが年間 500 億ドルだったので、それに沿ってのものと思われる。

ただ、この大幅な見直しが足もとで問題になっていないのは、法人分を中心として税金が増えているためだ。戦